

テーマ：歯科技工士と組織 ～重要性と今後を考える～

○ 高橋元一（有限会社ペップワン 代表取締役）

【経歴】

平成8年8月 埼玉県狭山市にて開業

平成17年3月 法人化

平成22年 埼玉県「チャレンジ経営宣言企業」登録

平成23年 埼玉県「子育て応援宣言企業」登録

経営革新計画承認

現在 山本貴金属地金株式会社 「インプラントセミナー」社外講師

【雑誌投稿掲載】

『QDT』1996年10月号

「磁性アタッチメント用キーパーの根面板への設置法」 -専用マンドレルの開発-

『月刊歯科技工』2007年9月号

「光重合型歯冠修復用硬質レジンによる上顎前歯部修復の新展開」

前編 新しい保険適用材料の物性比較・検証

【抄録】

国の方針が大手、大企業偏重になっている中、個の強みは今後不要になるのか。

個の強みを活かしつつ組織の強みを得て地域医療に貢献できる新たな組織作りを平成26年4月から行っている。（会員数10月末現在26名）現在までの当組織の活動内容と組織の必要性を報告する。

以前から歯科技工士の組織化を念頭においていたが、一国一城の主である歯科技工士の心を動かすことが出来ずにいた。しかし、異業種などの組織化を見聞きするたび、歯科技工士の組織化の必要性を強く感じるようになった。

25年12月に保険導入の噂を耳にし、出来る限りの情報収集と今後の展開を模索した。様々な噂が飛び交う中、3月より組織の取り決めもないまま、ほぼ見切り発車の状態で加盟者を募りだした。加盟者集めと同時進行で加盟者が利用する『受注管理システム』のソフト開発を業者とともにおこなった。4月より保険にCAD/CAM冠が導入となり立ちはだかった壁と加盟してくれた仲間たちの本音。組織を作り上げてわかったことなど当組織の事例とこの数ヶ月で見聞きしたことを交えて報告と今後の展望を述べさせて頂ければとおもう。